



2021年3月期 第3四半期決算説明会

2021年2月3日

株式会社スカパーJSATホールディングス

証券コード : 9412

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

《全般に関するリスク》

- ・ 事業投資等に関するリスク
- ・ 事業上の法的規制に関するリスク
- ・ 個人情報及び重要情報の流出や取扱い及びサイバーセキュリティに関するリスク
- ・ 大規模災害等による事業継続に関するリスク

《メディア事業に関するリスク》

- ・ 有料多チャンネル事業の事業性低下に関するリスク
- ・ 不正視聴に関するリスク
- ・ 顧客管理システムに関するリスク

《宇宙事業に関するリスク》

- ・ 衛星通信市場における競争力低下のリスク
- ・ 通信衛星調達に関するリスク
- ・ 通信衛星の運用に関するリスク

2021年3月期 第3四半期連結業績概要

連結業績概要

- メディア事業においては、視聴料収入等が減少する一方、宇宙事業において新規衛星であるJCSAT-17、Horizons 3eの収益が順調に拡大したこと、両事業部門において営業費用が抑制されたこと等により、連結で増収増益を維持。
- 第4四半期の見通しを考慮し、通期業績予想を修正（詳細はP7-P9）

（単位：百万円）

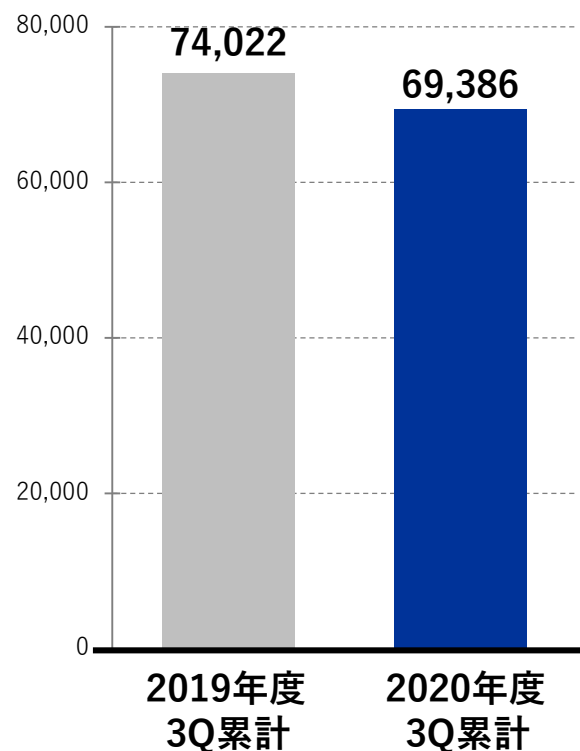
	2019年度 3Q累計	2020年度 3Q累計	増減率	2020年度 通期業績予想	通期予想に 対する進捗率
営業収益	103,823	104,342	0.5%	139,000	75.1%
営業利益	12,302	16,577	34.7%	18,500	89.6%
経常利益	13,041	17,351	33.0%	19,200	90.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,526	11,290	32.4%	12,500	90.3%
EBITDA*	32,597	35,936	10.2%	44,700	80.4%

* EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 支払利息

- 営業収益は、第3四半期累計で694億円（前年同期比△46.4億円）
- セグメント利益（四半期純利益）は、第3四半期累計で51億円（前年同期比+22.9億円）
- 視聴料収入は減少したものの、あわせて番組供給料の減少、自主チャンネルの編成見直しに伴うコンテンツ費用の減少、減価償却費の減少等の費用削減効果により、セグメント利益は増加

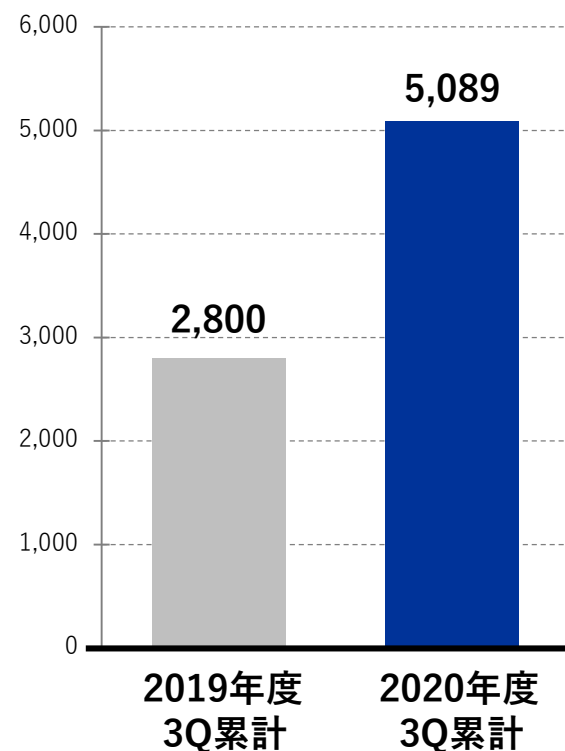
営業収益

（百万円）



セグメント利益

（百万円）



セグメント利益の増減要因

■ 営業収益（△46.4億円）*

- 視聴料収入の減少：△29億円
- 基本料収入の減少：△6億円
- 業務手数料収入の減少：△4億円

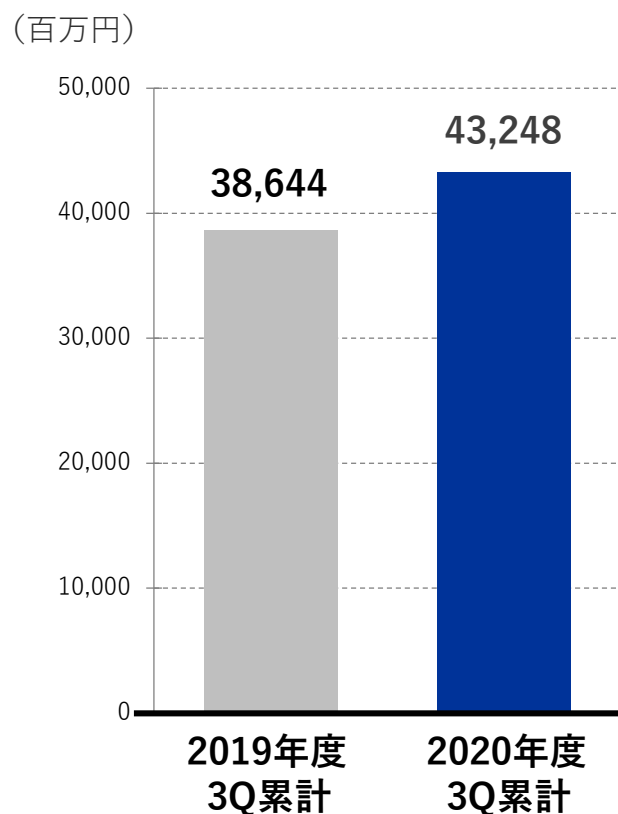
■ 営業費用（△78.1億円）*

- 番組供給料の減少：△16億円
- コンテンツ費用の減少：△13億円
- 減価償却費の減少：△11 億円
- 販促関連費用の減少：△7億円
- 衛星回線料等の減少：△6億円

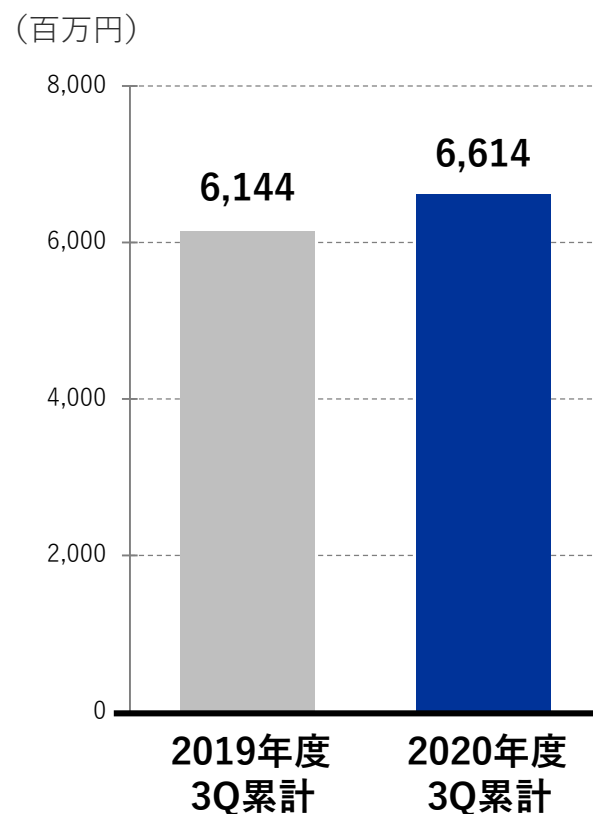
* セグメント間内部取引を含む

- 営業収益は、第3四半期累計で432億円（前年同期比＋46億円）
- セグメント利益（四半期純利益）は、第3四半期累計で66億円（前年同期比＋4.7億円）
- 新型コロナウイルスの影響により、航空機内インターネット接続用衛星回線の収益が減少した一方で、JCSAT-17及びHorizons 3eの収益が増加したこと等によりセグメント利益は増加

営業収益



セグメント利益



セグメント利益の増減要因

- 営業収益（＋46.0億円）＊
 - ・ J-17及びH3e衛星の収益の増加：＋53億円
 - ・ 航空機内インターネット接続用衛星回線収益の減少：△8億円
- 営業費用（＋35.2億円）＊
 - ・ 減価償却費の増加：＋11億円
 - ・ 衛星事業原価等の増加：＋24億円

＊ セグメント間内部取引を含む

2021年3月期 通期業績予想修正

2020年度通期業績予想修正

(百万円)

	2019年度 通期実績	2020年度通期 前回発表予想	2020年度通期 今回修正予想	増減額
営業収益	139,541	139,000	139,000	± 0
営業利益	15,263	16,000	18,500	+ 2,500
経常利益	16,088	16,500	19,200	+ 2,700
親会社株主に 帰属する当期純利益	12,027	11,000	12,500	+ 1,500
EBITDA*	41,531	42,200	44,700	+ 2,500

* EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却額 + 支払利息

* JCSAT-17はファイナンス・リース取引の対象であるため、リース債権に計上

2020年度セグメント別業績予想修正

【業績予想修正の要因】

- メディア事業

事業全体のコスト構造見直し効果が継続して出てきている。
また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、販売促進活動及びコンテンツに関わる費用が抑制される。
- 宇宙事業

海外子会社での売上増加、また、国内事業での運営コスト低減により利益が改善している。

(百万円)

	2020年度通期 前回発表予想				2020年度通期 今回修正予想			
	メディア事業	宇宙事業	消去又は全社	連結合計	メディア事業	宇宙事業	消去又は全社	連結合計
営業収益	91,500	58,000	△10,500	139,000	91,000 (△500)	58,500 (+500)	△10,500 (±0)	139,000 (±0)
営業利益	4,400	12,400	△800	16,000	5,700 (+1,300)	13,500 (+1,100)	△700 (+100)	18,500 (+2,500)
セグメント利益	3,100	8,500	△600	11,000	4,000 (+900)	9,000 (+500)	△500 (+100)	12,500 (+1,500)

メディア事業

- さまざまなジャンルのファン向けイベント/プレゼント約100企画を一堂に会した“オンライン縁日”を開催。未加入者でも楽しめる企画も用意し、放送に留まらないスカパー！の魅力を幅広くアピール。スカパー！に触れるきっかけを提供した。



ファン祭り開催期間 2020年10月30日 ~ 12月31日まで



記者発表会は、TVをはじめ各メディアで多数取り上げられ、一般視聴者含む延べ140万人が視聴。



本施策で接点を持った方々へ、リターゲティング等により、「スカパー！無料の日」や「基本プラン視聴料無料キャンペーン」の情報を届け、様々な番組への興味喚起や加入促進につなげていく。

- 新型コロナウイルスの影響で例年とは異なるシーズンとなった2020年。
2021年は新シーズンを心待ちにしているお客様にプロスポーツ観戦の楽しみをしっかりとお届けしていく。



プロ野球2021（3月26日開幕予定）

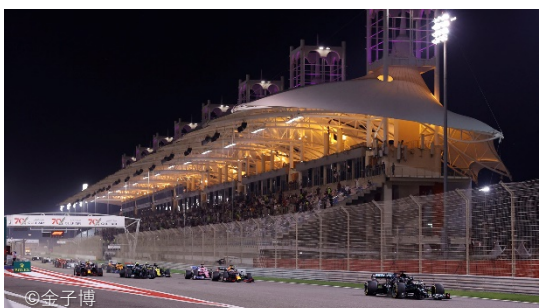
今シーズンも全12球団の公式戦を徹底放送。プロ野球セットアプリを使って、スマホでも簡単にプロ野球を楽しめる。



©J.LEAGUE

2021 JリーグYBCルヴァンカップ（3月2日開幕予定）

新規・既存のお客様を対象にしたサッカーセットの割引キャンペーンを3月に実施予定。手軽に加入をしていただくことによって、多くのサッカーファンに放送、配信を楽しんでいただける機会を提供。



©金子博

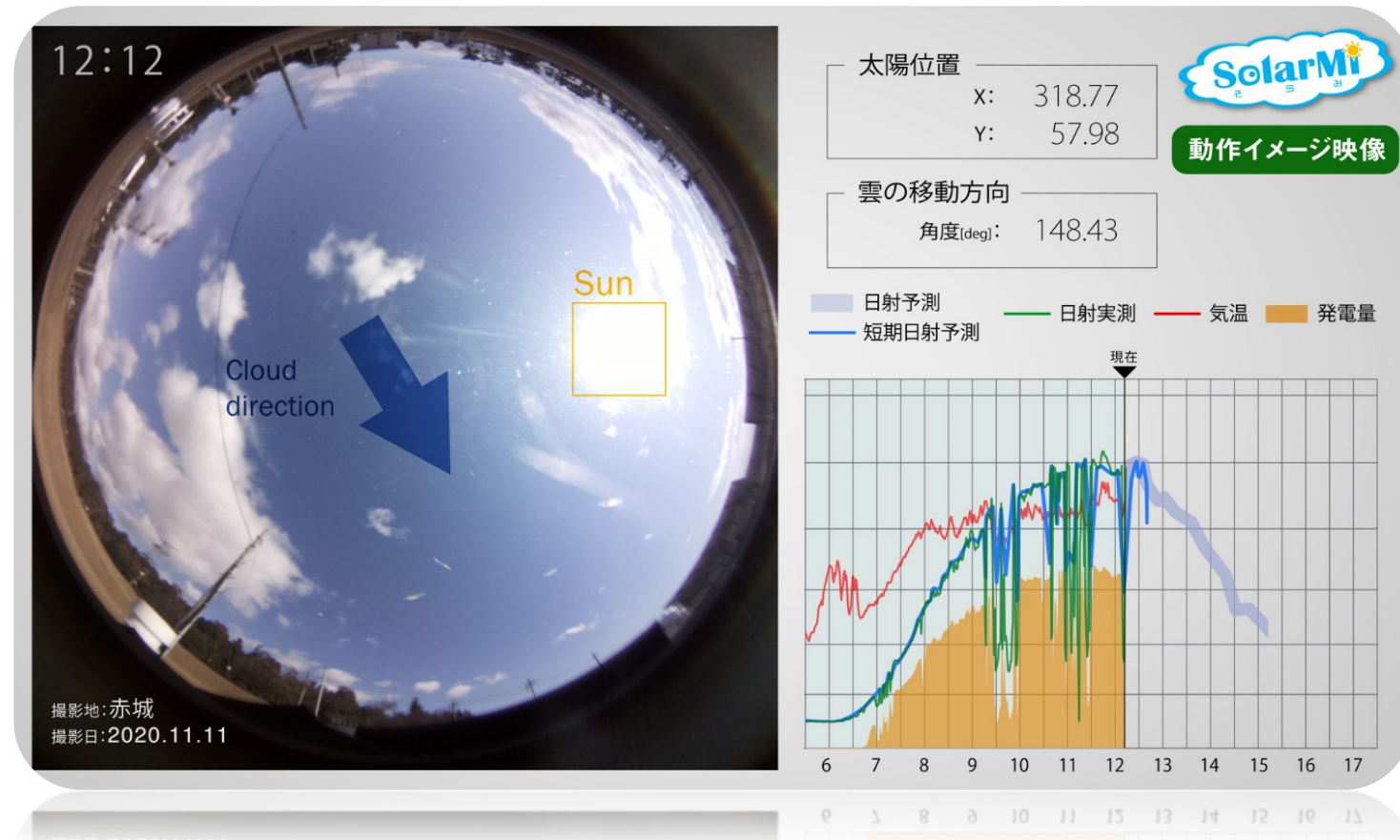
2021 F1グランプリ（3月26日～28日開幕戦予定（＝バーレーンGP））

7年ぶりの日本人ドライバー 角田裕毅（つのだゆうき）の参戦、ホンダのF1ラストシーズンなど話題豊富なシーズンを、今季もオールセッション完全生中継。4K生中継も実施し、CH契約者は無料で視聴できるキャンペーンも用意。

宇宙事業

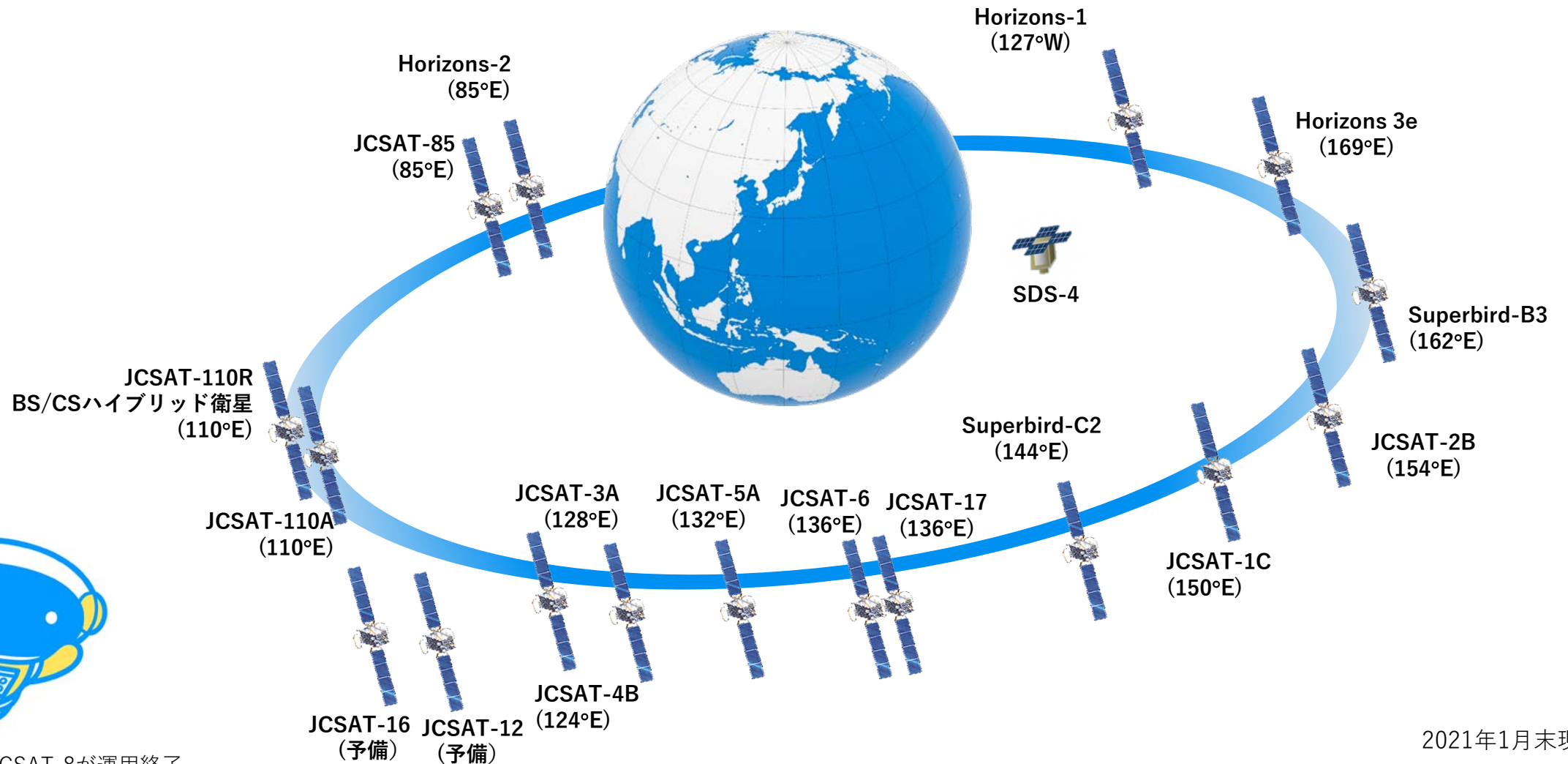
■ 電力中央研究所と、衛星画像と複合地上センサーによる全天画像及びAIを用いた『ハイブリッド型太陽光発電出力予測システム（ハイブリッド予測システム）』の共同開発に合意。

- 衛星と地上の複合センサーから取得した画像から雲の動きを追跡することで、太陽光発電出力の予測精度向上を図る。太陽光電力の安定供給を実現し脱炭素社会における再生可能エネルギー利用促進に役立てる。
- この技術をシステム化し、2022年のサービス開始を目指す。



↑ 電力中央研究所の赤城試験センターでの日射量の予測イメージ図（開発中）

北米上空からインド洋上空まで 計18機 の衛星を保有



2021年1月末現在

※2021年1月にJCSAT-8が運用終了

参考資料

	2019年度 3Q累計	2020年度 3Q累計	2020年度 加入目標
新規* (IC数：万件)	43.4	44.9	64.3
純増数 (IC数：万件)	△7.6	△8.2	△8.2
(スカパー !)	(0.0)	(△1.0)	(1.5)
(スカパー !プレミアムサービス)	(△7.3)	(△6.9)	(△9.2)
(スカパー !プレミアムサービス光)	(△0.3)	(△0.3)	(△0.6)
累計加入件数 (IC数：万件)	317.2	308.8	308.8
累計契約者数 (契約者数：万件)	264.2	251.2	249.2
契約者月額支払単価 (円)			
スカパー !	3,264	3,298	—
スカパー !プレミアムサービス	3,657	3,613	
スカパー !プレミアムサービス光	5,254	5,193	

*2019年10月末より、従来「新規」「再加入」として別々に集計していた加入件数を合算し、「新規」として集計しております。
2019年度の「新規」は変更後の「新規」で記載しております

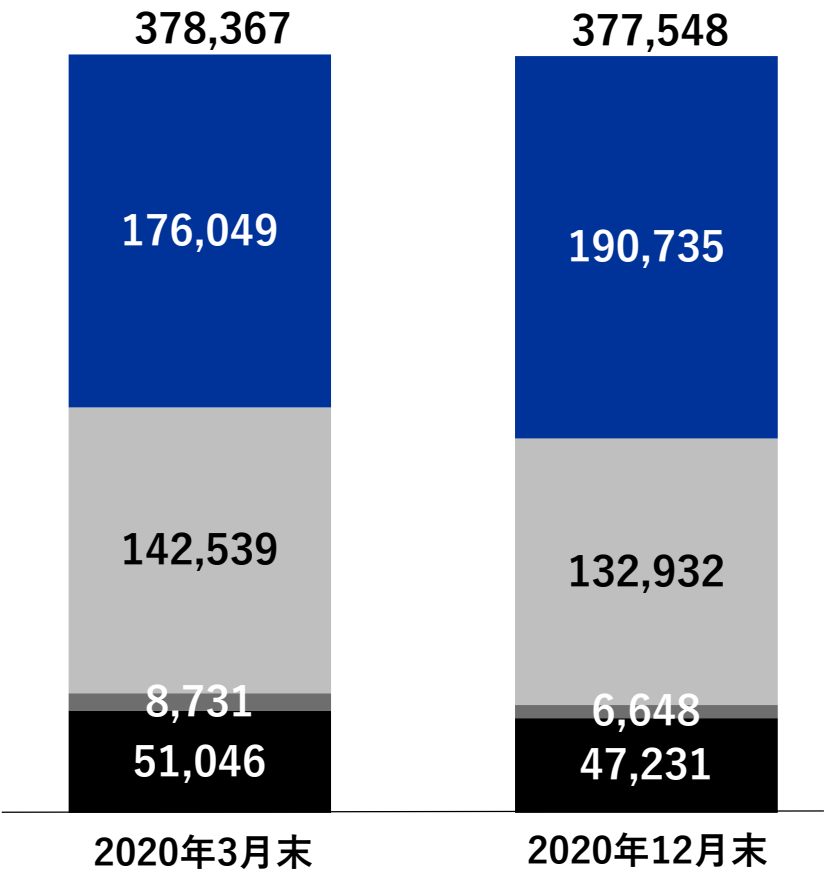
セグメント別：連結四半期業績推移

(百万円)

	2019年度					2020年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q
営業収益	34,519	34,752	34,552	35,717	139,541	34,674	35,099	34,568
メディア事業	24,985	24,822	24,213	23,623	97,645	23,066	23,422	22,896
宇宙事業	12,570	12,893	13,180	14,889	53,533	14,381	14,465	14,400
消去又は全社	△3,037	△2,963	△2,842	△2,794	△11,637	△2,773	△2,789	△2,728
営業利益	3,694	4,636	3,971	2,960	15,263	5,594	5,521	5,461
メディア事業	654	1,932	1,284	△795	3,076	2,174	2,525	2,347
宇宙事業	3,225	2,875	2,855	3,945	12,901	3,568	3,197	3,275
消去又は全社	△185	△171	△168	△189	△714	△148	△201	△161
セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益)	2,464	3,479	2,582	3,500	12,027	4,022	3,843	3,424
メディア事業	474	1,416	909	1,746	4,546	1,603	1,794	1,691
宇宙事業	2,146	2,197	1,800	1,884	8,029	2,529	2,226	1,857
消去又は全社	△156	△134	△128	△130	△549	△111	△178	△124

資産

(百万円)

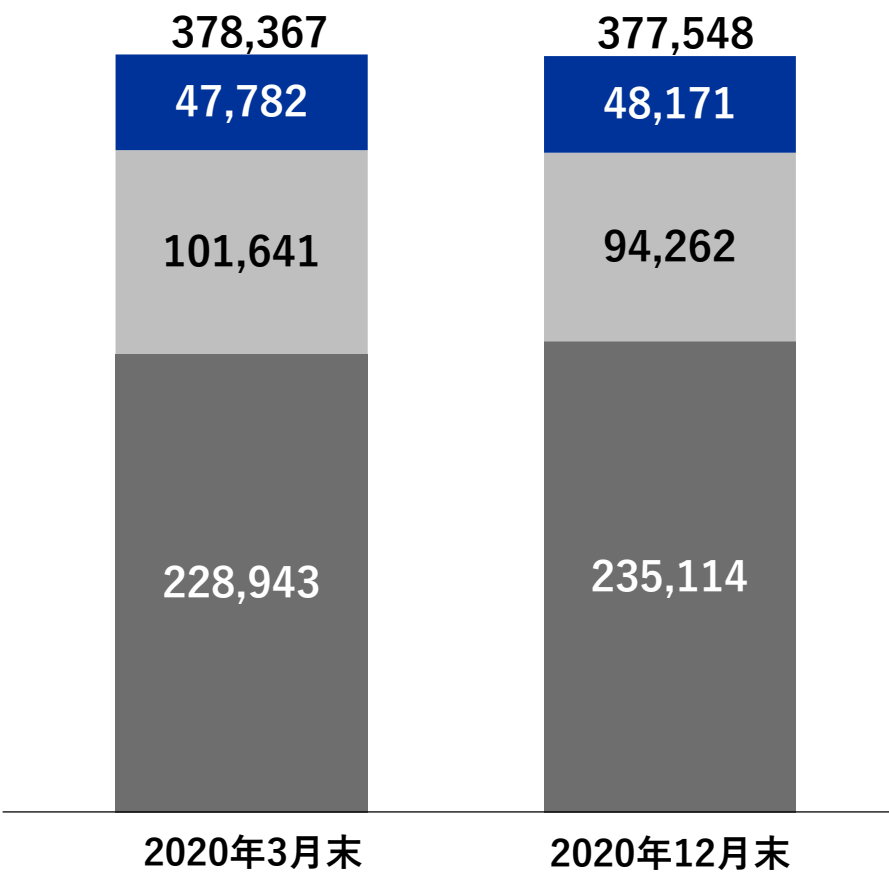


負債・純資産

自己資本比率： 60.3%

62.0%

(百万円)



流動資産 有形固定資産 無形固定資産 投資その他資産

流動負債 固定負債 純資産

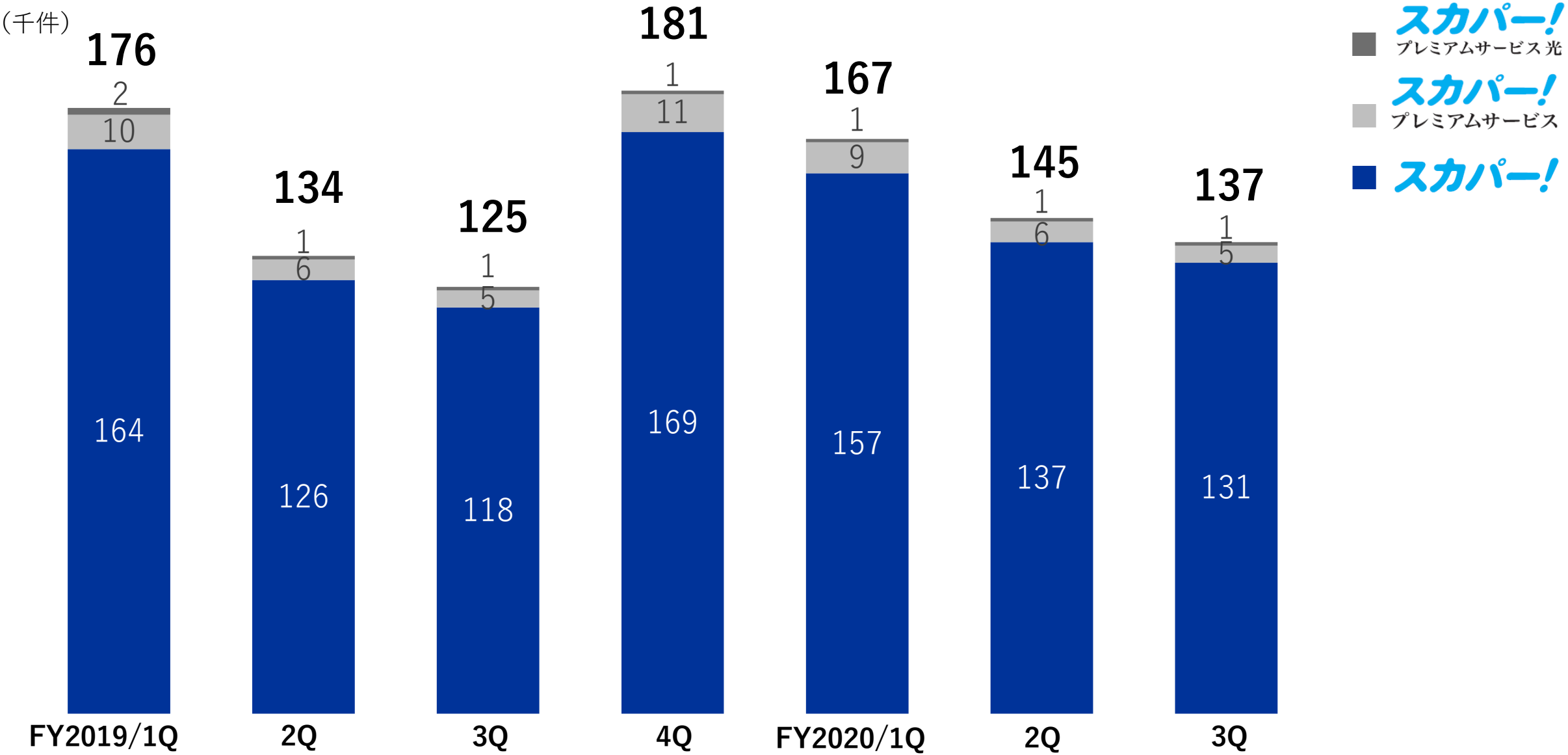
(百万円)

	2019年度 3Q累計	2020年度 3Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,785	47,106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,117	△7,612
フリー・キャッシュフロー (*1)	8,667	39,494
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,442	△16,530
現金及び現金同等物の四半期末残高(a)	44,269	66,501
有利子負債期末残高 (*2) (b)	102,542	90,295
純有利子負債期末残高 (b) - (a)	58,273	23,794

*1. 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

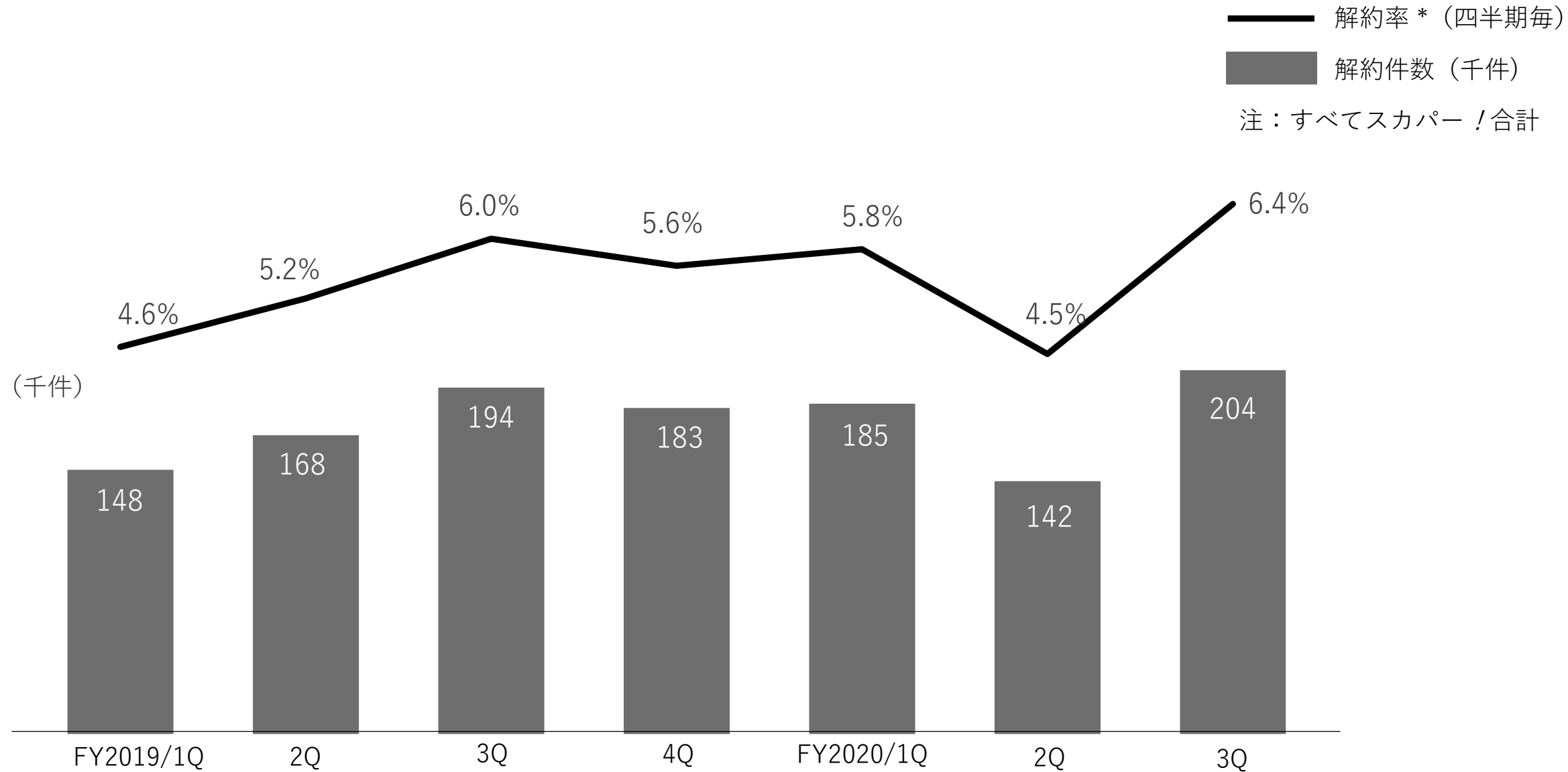
*2. 借入金 + 無担保社債

新規加入件数の推移（IC数）*



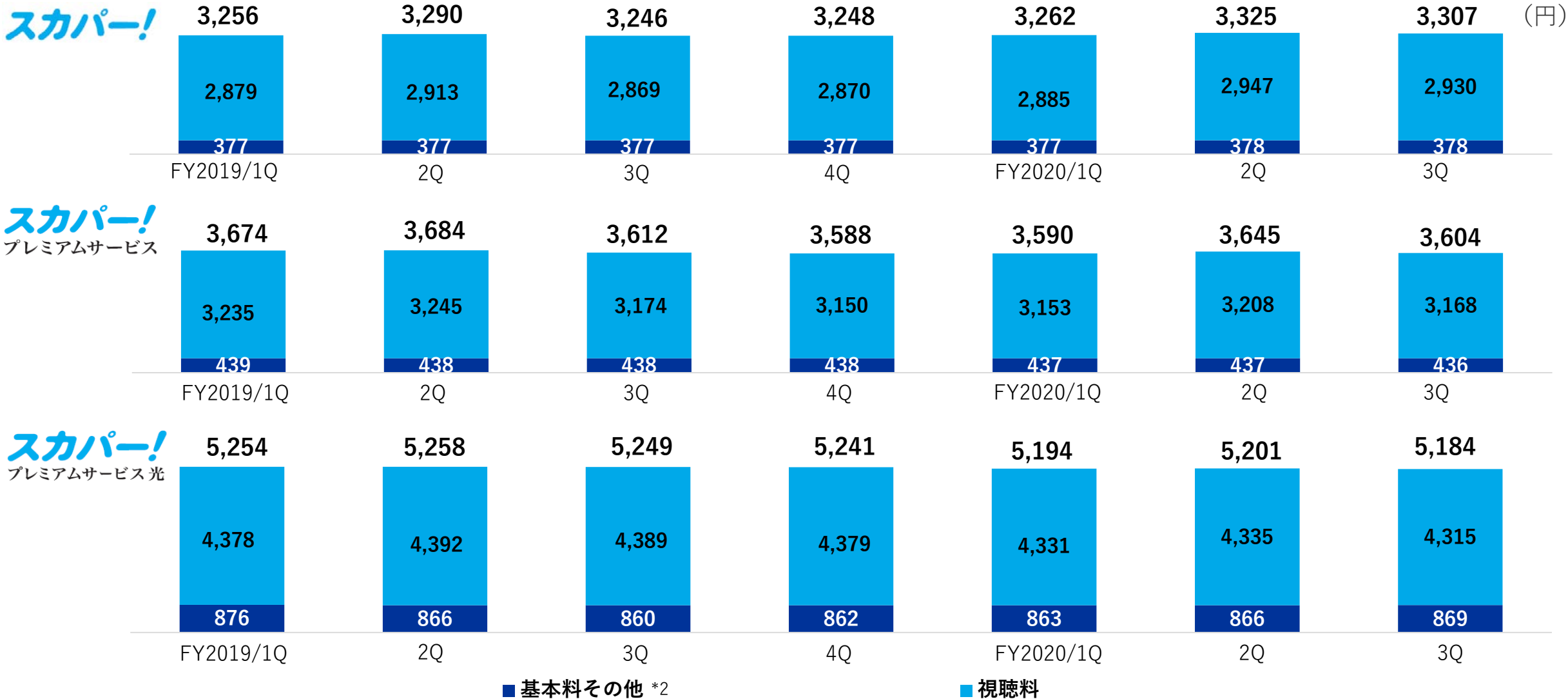
* 2019年10月末より「新規」「再加入」として別々に集計していた加入件数を合算し「新規」として集計しております。2019年度の「新規」は再集計しています。

解約率の推移（IC数）



* 各四半期の解約件数合計を前年度末の累計加入件数で除した率を表示しております。

契約者支払単価 ^{*1}

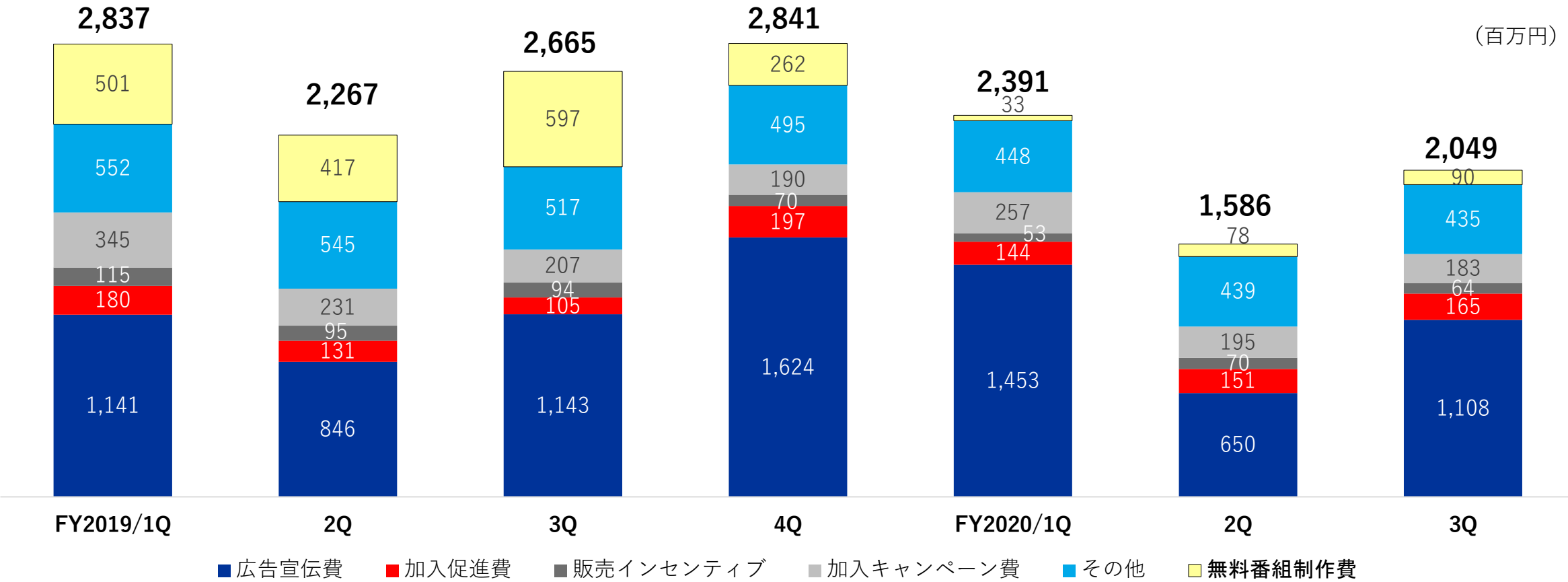


^{*1} 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。従来「加入者」(IC数)単位で開示していた月額単価を「契約者」単位に変更しております(2019年度第1四半期開示資料より)。

契約者が支払う視聴料のうち、スカパー!では約30%を業務手数料、スカパー!プレミアムサービスでは約100%を視聴料収入として収益認識しております。

^{*2} 基本料及びセットトップボックスレンタル料。

顧客獲得費用総額（SAC）



- 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用
- 加入促進費：スカパー！加入促進のための費用(パンフレットや会場販促)
- 販売インセンティブ：家電量販店や携帯キャリアへのインセンティブおよび取次手数料
- 加入キャンペーン費：新規加入キャンペーン費用(アンテナサポート等)
- その他：加入獲得にかかるカスタマーセンター運営費用等
- 無料番組制作費：BSスカパー！等の番組制作費用

Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ
不便が「快適」にかわる生活へ
好きが「大好き」にかわる人生へ

株式会社スカパーJSATホールディングス
広報・IR部

